



2023年9月6日

各 位

会社名 D M G 森 精 機 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長 森 雅彦
(コード：6141 東証プライム)
問合せ先 代表取締役副社長経理財務本部長 小林弘武
(TEL. 03-6758-5900)

倉敷機械株式会社の株式の取得（連結グループ化）に関するお知らせ

DMG 森精機株式会社（以下「当社」といいます。）は、本日開催の取締役会において、以下のとおり、倉敷紡績株式会社が保有する倉敷機械株式会社（以下「対象会社」といいます。）の株式を 100%譲り受け、連結グループ化することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。今後、必要な手続きを経て 2023 年 10 月 31 日（予定）に株式の譲渡を実行する予定です。なお、本件は適時開示基準には該当しませんが、有用な情報と判断し任意開示をおこなうものです。そのため、開示事項・内容を一部省略しております。

1. 株式の取得の理由

当社は、1948 年に繊維機械の製造・販売を目的に創業し、その後、工作機械の製造・販売企業へ転身し、工作機械の精度向上、高速化、高剛性や高付加価値のトータルソリューションを提供することを通して、お客様の生産性向上を支援して参りました。2009 年から資本提携を開始した DMG MORI AKTIENGESELLSCHAFT を 2015 年には連結グループ対象会社とし、この企業結合により、海外での直販・直サービス体制を一層強化すると同時に、同時 5 軸加工機の普及を促進してまいりました。昨今の工作機械業界は、宇宙・航空、半導体製造装置、新エネルギー分野、医療、EV（電気自動車）、金型産業等への需要が高まり、更なる超高精度加工技術や、より高効率な加工プロセスが要求されております。このような事業環境や顧客ニーズの変化を踏まえ、当社は、今年度を初年度とする「中期経営計画 2025」を策定し、MX（マシニング・トランスフォーメーション）戦略による持続的成長を目指しております。MX 戦略は、まずは工程集約し、それを自動化することで加工プロセス及び経営資源の最適化を図ります。この仕組みは CO₂ 排出量の削減など環境対応にも適しています。そして環境対応を含めた加工プロセスをデジタルで管理・分析・フィードバックすることで継続的な生産性改善につなげます。このように当社は、工作機械業界において、お客様の価値向上のために差別化された新たなプラットフォームを構築できたと考えており、このプラットフォームを利用して同業他社とのグループ化を含め、持続的成長を通じて企業価値を拡大していきたいと考えております。

対象会社は、CNC 横中ぐりフライス盤の製造・販売を中心事業としております。当社は、工作機械業界においては、最大級の製品の品揃えを展開しておりますが、CNC 横中ぐりフライス盤の製造は行っておりません。よって、当社の製品群・お客様領域をより充実させる上で、対象会社の開発技術、製造技術及び新たなお客様の確保は重要であると考えています。対象会社の CNC 横中ぐりフライス盤は、宇宙・航空、新エネルギー、重機械産業での需要が増加しております。これらの産業は中長期的にも、成長が期待できる分野です。また、対象会社とは 2017 年に米国において販売契約を締結し、その後、2022 年には独占販売契約が 32 州にまで拡大しております。この販売・サービスを通じて、当社は対象会社の製品を熟知しており、当社の内製部品などの利用により、さらなる精度・品質向上に貢献できるものと考えております。また、お客様からも対象会社の製品に関する自動化、デジタル化の要望が高まっていることから、当社の MX 戦略が対象会社の製品需要増につながるものと確信しております。一方、対象会社は、欧州における売上が極めて少額にとどまっております。当社は、欧州においても業界における最大級の直販・直サービス拠点を有しており、欧州における CNC 横中ぐりフライス盤を必要とする主要産業である、航空、新エネルギー、電源開発、船舶用事業などとも緊密な関係にあることから、欧州における対象会社製品の拡販にも期待しております。対象会社は、本社及び製造拠点が

新潟県長岡市にあり、当社のグループ会社である株式会社太陽工機と地理的に近い位置関係にあります。DMG MORI のデジタルプラットフォームを活用して、さらなる生産・販売・サービスの効率化を実現してまいりたいと考えております。当社は、主要製造拠点において、景観整備、環境保全、地域の活性化に努めておりますが、本取引を通じて、長岡市においても中長期的に同様の施策を進めていきたいと考えております。

当社は、対象会社の株式取得を通じ、社員 295 人を当社グループの一員として迎え入れ、上記各機能における当社と対象会社のシナジー効果を追求し、当社グループにおける事業の持続的な成長と企業価値向上に努めてまいります。

2. 異動する子会社（対象会社）の概要

(1)	名 称	倉敷機械株式会社	
(2)	所 在 地	新潟県長岡市城岡 1-2-1	
(3)	代表者の役職・氏名	取締役社長 安川 洋	
(4)	事 業 内 容	工作機械及び特殊機械の製造、販売、アフターサービス CAD/CAM システムの開発、販売、アフターサービス	
(5)	資 本 金	954 百万円	
(6)	設 立 年 月 日	1949 年 8 月 31 日	
(7)	大株主及び持株比率	倉敷紡績株式会社 100%	
(8)	純 資 産（連 結）	4,956 百万円（2023 年 3 月 20 日現在）	
(9)	従 業 員 数（連 結）	295 人（2023 年 3 月 20 日現在）	
(10)	上 場 会 社 と 当 該 会 社 の 関 係	資 本 関 係	該当事項はありません。
		人 的 関 係	該当事項はありません。
		取 引 関 係	当社は、米国において対象会社の製品を販売する契約を締結しております。

3. 株式取得の相手先の概要

(1)	名 称	倉敷紡績株式会社	
(2)	所 在 地	岡山県倉敷市本町 7 番 1 号	
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 藤田 晴哉	
(4)	事 業 内 容	繊維事業、化成品事業、環境メカトロニクス事業、食品・サービス事業、不動産事業	
(5)	資 本 金	22,040 百万円	
(6)	創 立 年 月 日	1888 年 3 月 9 日	
(7)	純 資 産	80,762 百万円（2023 年 3 月 31 日現在）	
(8)	総 資 産	129,359 百万円（2023 年 3 月 31 日現在）	
(9)	大株主及び持株比率 (2023 年 3 月 31 日時点)	日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	9.71%
		日本生命保険相互会社	4.86%
		株式会社三井住友銀行	4.13%
		株式会社みずほ銀行	4.13%
		株式会社中国銀行	3.84%
		株式会社日本カストディ銀行（信託口）	3.57%
		DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	1.91%
		NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE U.S.	
		TAX EXEMPTED PENSION FUNDS SEC LENDING	1.75%
		クラブウ共栄会	1.73%
三井住友信託銀行株式会社	1.67%		

(10) 上場会社と 当該会社の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への 該当状況	該当事項はありません。

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0株 (議決権の数：0個) (議決権所有割合：0%)
(2) 取得株式数	15,893,791株 (議決権の数：15,893,791個)
(3) 取得価額	4,500百万円
(4) 異動後の所有株式数	15,893,791株 (議決権の数：15,893,791個) (議決権所有割合：100%)

5. 日程

(1) 取締役会決議日	2023年9月6日
(2) 契約締結日	2023年9月6日
(3) 株式譲渡実行日	2023年10月31日(予定)

6. 今後の見通し

対象会社の株式取得による当期の連結業績に与える影響は軽微であります。今後公表すべき事項が生じた場合は速やかにお知らせいたします。

以上